

## 雪と氷の世界へようこそ！

2011ニムオロ「冬の祭典」  
ハートランドフェスティバル 2/20

雪と氷の世界を存分に楽しむができる「2011ニムオロ冬の祭典ハートランドフェスティバル」が根室市と根室市観光協会の主催で総合運動公園で開催され、多くの親子連れなどで賑わいました。この日は、外で遊ぶには絶好の青空が広がりました。お父さんお母さんに手を引かれながら会場を訪れた子どもたちは、目の前に広がる白銀の世界に目を輝かせます。

会場には、スノーモービルでの遊覧ボートやシャンシャン馬そりなど、子どもたちの心をくすぐるアトラクションがたくさん用意されました。その中の目玉である氷でできた大きな「ちびっこすべり台」は、今年も大人気。その滑り心地の良さに、大きな歓声が湧き起こりました。

また、たくさんのお客様の中、熱戦が繰り広げられた「雪上人間ばんばレース」。引きずられる勢いに耐え切れず落下し、雪まみれになる姿は、会場の笑いを誘いました。恒例となった今年のジャンボメニューは、「どら焼き」です。大きなフライパンでの作業は迫力満点で、出来上がったあつあつのどら焼きを口にはおぼった子どもたちからは、そのおいしさに笑顔がこぼれます。

寒さも忘れて冬の魅力を満喫した家族は、温かな団らんのひとつときを過ぎていました。



子どもたちを虜にしたすべり台



シャンシャン馬そりも大人気



どら焼きの甘い香りが会場を包みます



### 枝野内閣府特命担当大臣 北方領土視察

2/19〜20

大勢の市民が歓迎する中、枝野大臣が北方領土視察のために根室市を訪れました。

根室入りした19日は、流氷が北方領土周辺に広がり、上空から視察した枝野大臣は、「流氷の上を歩いていけそうなど近い。故郷に帰れない心の痛さを感じた。」と話し、早期解決へ意を新たにしました。また、この日は元島民などの懇談も行われ、要望や思いを述べる声に、枝野大臣は真剣に耳を傾けていました。

翌日は納沙布岬に立ち、北方領土を望みました。「一刻も早く先が見えるように努力したい。」と決意する姿に、今後の期待が寄せられました。

### 戸籍情報システムが稼働

2/21

「根室市戸籍情報システム」の稼働式が市役所ロビーで行われ、第1号者に戸籍証明書が発行されました。

根室市は、全国で北方領土の戸籍事務を取り扱っている唯一の自治体で、重要な役割を担っています。全道35市中、19番目としてスタートするこの戸籍情報システムは、「根室市地域情報化計画」の中に電子市役所実現に向けた取り組みの一つで、昨年6月からコンピュータ化の作業が進められていました。

第1号者となったのは、2月に長女が誕生した島野貴正さんです。多くの拍手に包まれる中、新たな家族が記載された戸籍証明書が、市長から手渡されました。

